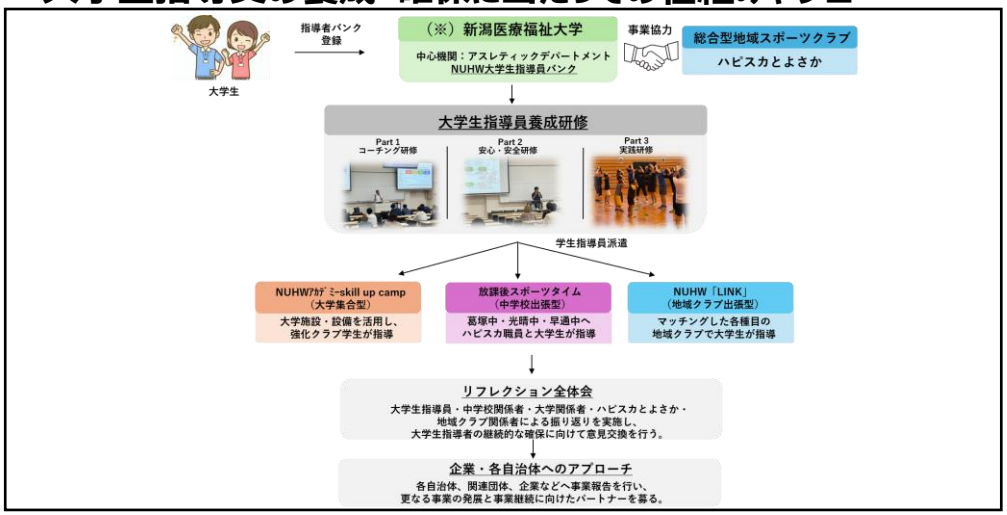
「令和8年度 大学スポーツ総合支援事業」企画提案書（事業概要資料）

②大学生指導員の養成・確保に関する実証事業［指導者派遣型］

大学名	新潟医療福祉大学

実施計画名	ＮＵＨＷスポーツ指導員バンクを活用した総合型地域スポーツクラブ連動型プロジェクト ～「放課後スポーツタイム」「ＮＵＨＷアカデミー」「ＮＵＨＷ ＬＩＮＫ」の発展～
事 業 概 要	①「ＮＵＨＷ大学生指導員バンク」を新設 ②指導員養成研修会の実施（座学と実践）⇒Part1「コーチング基礎」／Part2「安全管理」／Part3「実践演習」 ③―Ａ 【中学校出張型】放課後スポーツタイム ③―Ｂ 【地域クラブ出張型】ＮＵＨＷ「ＬＩＮＫ」 ③―Ｃ 【大学集合型】ＮＵＨＷアカデミー「skill up camp」 ④リフレクション全体会の実施

■大学生指導員の養成・確保に当たっての仕組みやフロー



■主な参加者・想定人数

区分	内容	人数
指導員学生	新潟医療福祉大学学生	70名
指導対象者	葛塚中・光晴中・早通中、その他	230名
協力団体関係者	ハピスカとよさか職員	5名
自治体関係者	新潟市北区、区内中学校校長	5名
指導員研修講師	新潟ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ病院・ｽﾎﾟｰﾂ医科学ｾﾝﾀｰ	2名

■実証事業の検証・評価方法

【指導者の「量の確保」について】
・ＮＵＨＷ大学生指導員バンクの登録者数→目標：30名以上
【指導者の「質の保証」について】
・研修会の受講率（ＵＮＩＶＡＳ提供動画の視聴を含む）→目標：１００％
・指導者学生の満足度→目標：９０％以上
・参加中学生の事前事後の形成的評価得点
・参加中学生、保護者の満足度→目標：９５％以上
【本事業の「仕組み」について】
・新潟市北区、各中学校へのヒアリング調査を通して、外部評価を得る

■事業の実施体制図（学内体制に留まらず、地域の組織・団体との連携体制も示すこと）

